

スーパーSSジャッキ

アルミ
ギア式
サポート

PAT.P

仕様

切梁の長さに応じたスーパーSSジャッキを選定してください。
切梁の長さ＝掘削幅－2×(腹起し＋矢板の高さ)

型式	許容軸力 (kN)	切梁長さ(cm)		重量 (kg)
		最小	最大	
39～50	78.4	39	50	7.4
47～66	78.4	47	66	8.1
57～86	78.4	57	86	9.0
72～113	78.4	72	113	10.1
88～144	78.4	88	144	11.3
125～181	78.4	125	181	13.6
159～215	78.4	159	215	15.5
192～248	58.8	192	248	17.4
228～284	58.8	228	284	19.6
264～320	58.8	264	320	21.7

作業棒には標準セットでラチェットレンチが付いています。

特長

- 地上より設置・増締め・撤去が行え、安全です。
- 伸縮はラチェットレンチで極めて簡単です。
- 市販の電動ドリルドライバー(17mm)も使用でき、早く調整が行えます。
- 目盛り付きにより簡単に長さの調整が行えます。
- 許容軸力78.4kN(8t)、突っ張り力約29.4kN(3t)、土圧が掛かっていても、解除が楽に行えます。
- 保守が簡単で、耐久性に優れています。

設置手順

1 矢板を4カ所根入れし、腹起し吊り具(腹起しホルダー・ブラケット)にて位置決めし腹起しを設置する。

2 腹起しの間隔より少し短めにスーパーSSジャッキの寸法を合せる。

市販のドリルドライバー(17mm)も使用でき、早く調整が行えます。

ひと目で分かる目盛り表示付き!!

レッドライン(最長ライン)

※目盛り表示は切梁長さを示します。

3 スーパーSSジャッキを作業棒にて地上より設置する。

4 作業棒の先端のソケットをジャッキのスパナ口に差し込み、ラチェットレンチをセットし、仮締めする。

5 残りの矢板を立て込む。

より強くより使いやすく

オーバーシリーブ管 打撃カバ付!!

レッドライン(最長ライン)

ひと目で分かる 目盛り表示付き!!

※目盛り表示は切梁長さを示します。

ラチェットレンチ

17mm

39～50 47～66 57～86 72～113 88～144 125～181 159～215

作業棒 L (2400mm) 作業棒 S (1200mm)

オプション

倍力装置

増締め・解除が楽に行えます。

アングル無しサイドレール

専用穴開矢板に直接設置。

サイドレールアダプター

矢板に腹起しなしで設置。

6 矢板打ち込み工具を使用して、根入れを行う。

7 4の手順で本締めし設置完了。

撤去手順

- (1) 作業棒の先端のソケットをスーパーSSジャッキのスパナ口に差し込み縮めて下さい。
- (2) 作業棒をスパナ口より引き抜いて下さい。
- (3) 作業棒にて反対側のレールハンドルを吊り上げて下さい。

注 スーパーSSジャッキに圧力がかかった状態での撤去は、曲がりや損傷の原因となりますので、絶対に行わないで下さい。必ず縮めてから撤去してください。

